

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

①第三者評価機関名

NPO法人 ナルク岐阜福祉調査センター

②事業者情報

名 称：岐阜市立京町保育所	種別：保育所
代表者氏名：安藤 尚美	定員（利用人数）： 230名 （定員）： （230名）
所 在 地：岐阜市京町2丁目11番地	TEL 058-265-2943

③総 評

<p>◇特に評価の高い点</p> <p>○施設、入所児童数</p> <p>昭和23年4月1日、定員43人で開設した京町保育所は、昭和40年4月定員80人として乳児保育も開始した。その後定員数は増加し平成11年には140人となった。平成12年4月、現在地に鉄筋コンクリート2階建（1,571.43㎡）の新園舎が完成し産休明け保育、延長保育、障がい児保育、休日保育、一時預かり保育、地域子育て支援センター事業も行う岐阜市の拠点保育所となり、現在定員は230人、0歳児クラス以外は全て2クラス編成で、所長以下65人の職員が日々の業務に精励している。</p> <p>○立地条件、周辺の環境</p> <p>保育所は岐阜市の中央に位置しており、一帯の地域は市民会館・ぎふメディアコスモス・ドリームシアター岐阜の公共機関、公園、岐阜中央中学校、岐阜盲学校が点在しており、北には長良川の清流、東には金華山と自然と文化が融合した環境にあるといえる。</p> <p>○保育の基本方針、理念</p> <p>岐阜市公立の保育所は統一した保育の理念・保育所の基本方針を掲げている。すべての乳幼児の幸せのために、子どもの主体性を尊重し人権を守ること、そして職員の専門性と人間性を高める中で愛情と信頼に満ちた環境の中で子どもたちにとって最もふさわしい生活の場を提供すること、更に家庭での子育ての支援、地域での子育てを積極的に支援することを保育の理念とし「子どもの最善の利益の保障」、「子どもにとって最もふさわしい生活の場の保障」、「家庭援助や地域における支援の積極的な推進」の3項目を定めている。</p> <p>理念に基づく基本方針は、4項目からなり「子どもの発達援助」では生きる力の基礎を育む保育・教育の推進、「子育て支援」では子育て家庭の養育力の向上、「地域の住民や関係機関との連携</p>
--

」では子どもを核としたより良い地域との連携、「運営管理」では施設運営の質の向上を掲げている。基本方針4項目については項目ごとに更に事細かく基本方針を推進するにあたっての取り組み方針を定めている。

○訪問調査の印象、特徴点

京町保育所は0歳児から5歳児まで、公立保育所としては最も多い230人の子どもを受け入れており、加えて一時預かり保育、休日保育、延長保育の体制がとられている。更に地域子育て支援事業として未就園児の保護者を対象とした「親子教室」、「子育てセミナー」、「保育所体験入所」、「出産前セミナー」、「みみちゃんクラブ」等を開催し公立の拠点保育所としての機能を十分に果たしていることが窺えた。

訪問初日は、少し寒い中、屋外で3歳児以上の元気いっばいの体操に参加し、続いて12月の誕生会を見学した。以上児の誕生会には、130人もの大勢の子ども達が参加し、職員が工夫を凝らした催し物を真剣な眼差しに見ていたのが印象的であった。

職員の資質の向上は「my振り返りノート」で行われていた。子どもと保護者の関わり、その月の反省、翌月の課題等の記入、自己評価は108項目について5段階評価を行い、反省と次のステップへの方向付けが明確にされていた。

◇改善を求められる点

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

第三者評価を受審し、保育内容・環境を丁寧に見直していくことで、改善点や課題が明確になり、職場内研修や学習会の中で職員一人一人が学び合い、改善に向けて取り組むことで保育の資質向上につながりました。当保育所は岐阜市の拠点保育所として様々な子育て支援事業も行っています。子どもや保護者を取り巻く環境は刻々と変化していきます。子育てを取り巻く背景を見据えながら、子どもたちの健やかな育ちを保障できるよう、さらなる保育の充実、子育て支援事業の充実に努めていきたいと思っております。